

テーマ

「奉射祭について」



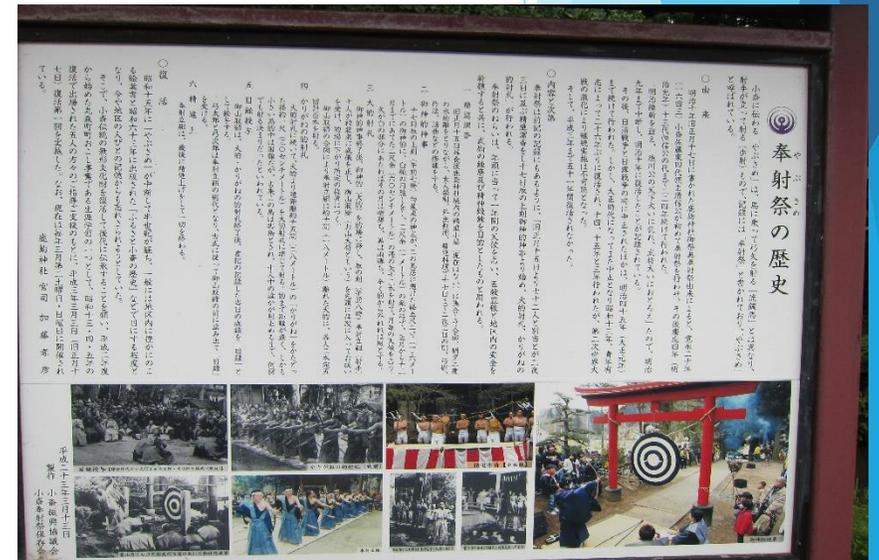
調べたこと

- ▶(1)奉射祭の歴史
- ▶(2)なぜ「奉射祭」という名にしたか
- ▶(3)奉射祭の目的

について～

分かったこと

(1) ～奉射祭の歴史～



1643

佐藤 清信により

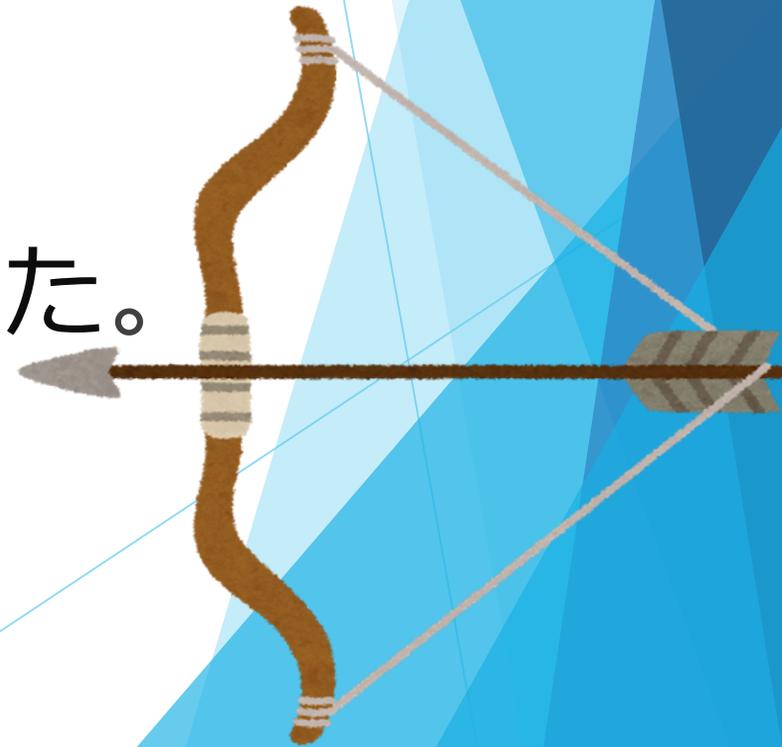
奉射祭を行わせる。

なんと！

佐藤 恒信の代まで、224年続いた。

奉射祭は、明治維新～明治9年 = 中断
明治10年 = 復活

平成3年 = 中止と復活を繰り返した。



(2)～なぜ「奉射祭」という名に？～



奉射祭という漢字 = 小斎の人たちが作った。

奉射祭という名の意味 = 弓を射て祭りをし、
神様にささげる。



(3)～奉射祭の目的～



奉射祭

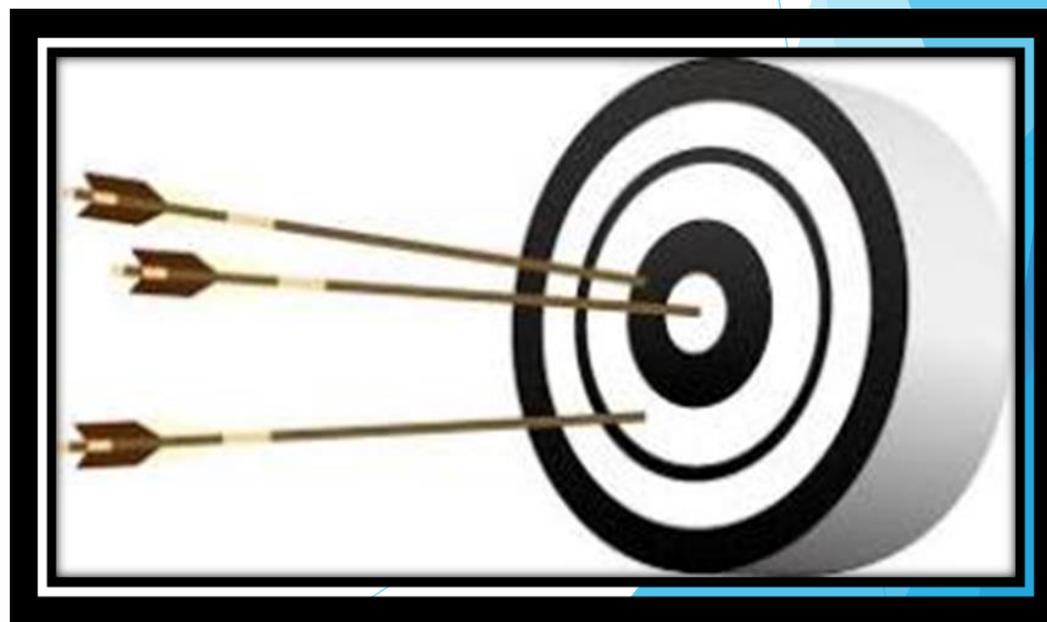
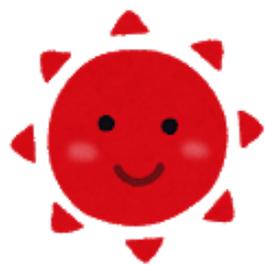
- ・農作、弓の上達を願って始めた。



- ・毎年3月第2日曜日 鹿島神社境内で行われている。

▶ 主な内容

1. 天気を占う神事



2. 大的射礼

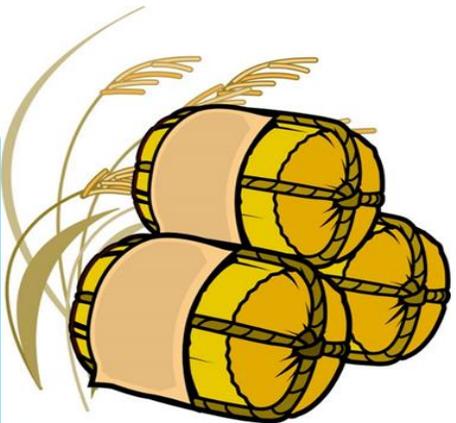


3. かりがねの的射礼



まとめ

奉射祭 = 小斎の大切な行事だから
長く続いてほしい。



自分たちができること

多くの人に奉射祭を知ってもらおう = リーフレットを作り、小斎まちづくりセンターに置いてもらう。

おわり



聞いてくれて

ありがとうございました。